

中西 学校規模適正化通信

第 3 号

【発行日】
令和7年11月1日

【発行・連絡先】
鹿嶋市教育委員会総務就学課
Tel.0299-82-2911
中野西小学校Tel.0299-69-0042



学校規模適正化検討委員会中野西小学校分科会の協議の
状況を随時お知らせします。

地区アンケートの結果を踏まえ、 検討委員会への報告書を取りまとめました。

9月に実施した「中野西小学校の今後のあり方に関する調査（地区アンケート）」の集計結果と、学校規模適正化検討委員会へ提出した中野西小分科会報告書についてお知らせします。

【協議の経過】

7月11日：第2回分科会

- ・地区アンケートを実施することとする。

8月22日：第3回分科会

- ・アンケートの設問、実施方法について協議。
- ・1回目アンケート集計後、分科会で適正化のプランを作成し、そのプランについて、2回目の地区アンケートを実施することとする。

8月26日：第2回学校規模適正化検討委員会

- ・分科会での協議経過を報告する。
- ・協議の結果、検討スケジュールが遅延しないように、地区アンケートは1回のみの実施とし、その結果を踏まえ、適正化のプランをまとめることとする。

9月：地区アンケートの実施

- ・行政区に加入している世帯を対象にアンケートを実施した。

アンケートは9月1日から、中野西地区1,382世帯のうち行政区に加入する371世帯に配布し、240世帯の回答がありました（回答率64.7%）。

10月3日：第4回分科会

- ・集計結果（裏面参照）をもとに「中野西小分科会報告書」（下記参照）を取りまとめた。

10月28日：第3回学校規模適正化検討委員会

- ・分科会で取りまとめた報告書を検討委員会に提した。

※検討委員会の報告などについては次号とします。

【中野西小学校分科会報告書】

1. 令和9年4月、大同西小学校への統合が望ましい。ただし、他校を希望する場合は指定校変更申請にて配慮するように要望する。

2. 上記の理由

①「鹿嶋市学校規模適正化基準に該当しており、子どもたちは適正な教育を受けられていない状況を少しでも早く解決したい」など、令和9年4月の統合を望む保護者は75%を超えている。
また、地域アンケートでは、保護者の声を尊重してほしいとの声も複数みられるため。

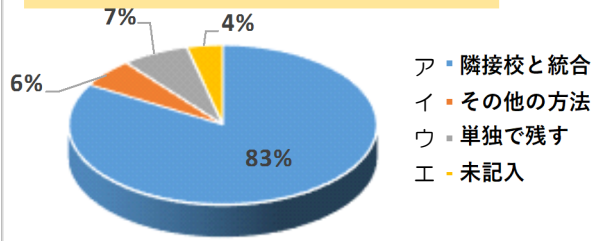
②保護者から児童が2つの学校に分かれることは課題があるとし、学校全体で1つの学校に統合されることを望んでいる。
統合先校は、保護者や地区アンケートで約64%の人が大同西小学校を選んでいる。

3. その他

- ①統合により通学距離が延伸する児童への通学支援制度や体操服の買い替え支援等を要望する。
- ②統合に伴う児童のメンタルケアため、スクールカウンセラー等の配置や現中野西小学校職員の統合先校への配置を要望する。
- ③統合の準備期間が1年余となるが、円滑に準備を進められたい。
- ④地区アンケートでは、大野地区の小学校の統合を望む声が複数みられた。今回の統合は中野西小学校の急激な少子化に伴う緊急的な措置とし、鹿嶋市が進める小中一貫教育を効果的に進めるため、将来的には中学校区単位で一つの小学校を新設することを望む。

◇「中野西小学校の今後のあり方に関する調査」の集計結果 (※R7.10.6 時点になります。)

問1.中野西小学校の学校規模適正化に関してどのように考えますか



●「イ：その他の方法」を選択した方の主な意見

①児童の増加策（4件）

- ・住宅誘致や移住促進、人口の多い地域からのスクールバスで通学希望者を募る。
- ・山村留学のように他地域の子どもを受入れる。

②分校化・小規模運営の工夫（4件）

- ・校舎を残して分校とする、複式学級や小規模特認校制度、ICTを活用し少人数教育を維持する。

③大野地区小学校の統合や新設構想（11件）

- ・大野地区の小学校を統合して1校にする。大野地区全体で「小中一貫教育(仮)大野義務教育学園」を新設する。

●「ウ：単独で残す」を選択した方の主な意見

①少人数教育の利点（4件）

- ・教師の目が行き届く、のびのび学べる等

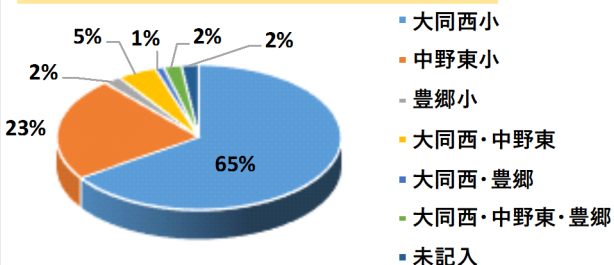
②統合による保護者負担増（3件）

- ・通学距離・送迎の負担への懸念

③学校は地域コミュニティの拠点（6件）

- ・児童数が少なくても必要

問2.問1でアを選んだ場合、どの隣接校との統合が良いと思いますか。



問3.中野西小学校の今後のあり方について、ご意見があればお書きください。

①統合に賛成、積極的な推進を求める（8件）

- ・もっと早い段階で学校の未来について検討を始めるべきであった。小学校での学びの充実のためには一定以上の児童数が不可欠である。子どもにとって、12歳までの人生経験は、学習面だけで

- なく、社会に出てからの人間関係構築をするための能力を身に付けるために充実させるべきだ。
- ・統合してたくさんの友だちと学んでほしい。

②仕方ない、統合せざるを得ない（4件）

- ・子供が少なくなっているのに統合は仕方ないことだと思うが、子供への配慮や施設面、交通手段等、様々なことに対して配慮がないといけない。
- ・歴史ある中野西小が閉校にすることは寂しいが、時代の流れで仕方ない。

③保護者、児童の希望、意見尊重（4件）

- ・現状では保護者の思いを尊重し方向性を出すのが良いのではないのでしょうか。

④反対、なるべく残してほしい（11件）

- ・人口の多い地域にバスを用意して、中野西小へ通学希望者を募ってみてはどうでしょうか。少数かもしれませんが、少ない人数での落ち着いた学校に通わせたいと思う方がいるかもしれません。
- ・分校のような簡易的な形でもいいので、学校を存続されることを願う。

⑤その他（9件）

- ・仮に大同西小と統合しても、大同西小とて減少は同じように進むと思う。なので今後5年以降を目途に、旧大野村の3小学校で一気に統合すべきと思う。それまでは単独維持とすべき。

⑥適正化にあたっての要望事項（9件）

- ・通学環境の整備（スクールバス導入・無料化、安全対策、乗降場所設定等）を必須条件とする。
- ・統合先の選定は保護者・在校児童の意向や通学距離を考慮して行うべき。

⑦施設利活用の提案（30件）

- ・地域交流施設、公民館、図書館、直売所、避難所（避難所としての利用を求める意見7件含む）、学童・子育て支援、フリースクール、民間への売却、企業誘致など多様な活用案。

○学校規模適正化検討のスケジュール

今後、鹿嶋市学校規模適正化検討委員会からの報告書を元に「学校規模適正化実施計画」を策定し、12月に開催される市教育委員会定例会にて審議する予定です。

◎次回の分科会の開催は未定です。

市教育委員会での審議を経て、中野西小学校の具体的な方向性が示された後に開催予定。